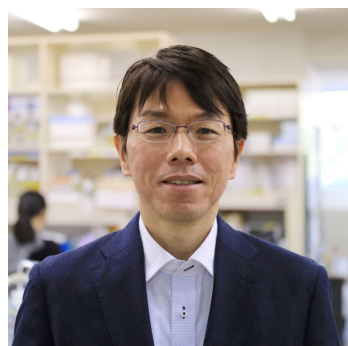


「博士と話そう（進路相談室）」 12:30-13:30



伊川友活 博士

東京理科大学生命医科学研究所 教授

略歴：1995年京都工芸繊維大学工芸学部卒。2001年京都大学大学院医学研究科修了、医学博士取得（桂義元教授）後、カリフォルニア大学サンディエゴ校（Cornelis Murre教授）にて博士研究員。2006年理化学研究所免疫・アレルギー科学総合研究センター研究員（河本宏チームリーダー）。2012年同上級研究員（Young Chief Investigator）。2018年東京理科大学生命医科学研究所、免疫生物学研究部門准教授。2019年免疫アレルギー部門教授。

研究テーマ：

- ・造血幹細胞からリンパ球への分化制御機構
- ・造血器腫瘍（白血病）の発症メカニズム
- ・人工白血球幹（iLS）細胞を用いた免疫細胞療法の開発

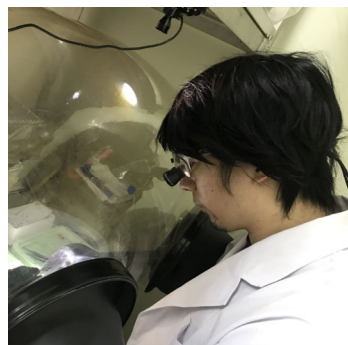


本村泰隆 博士

大阪大学 医学系研究科 感染症・免疫学講座
生態防御学教室 准教授

略歴：2005年東京理科大学理工学部応用生物科学科卒。2007年東京理科大学大学院生命科学研究科修士課程修了、2010年東京医科歯科大学大学院・生命情報科学教育部高次生命科学専攻修了、理学博士取得。2010年より東京理科大学で研究員、2014年より理化学研究所統合生命医科学研究センター 免疫細胞システム研究グループ、2015年より同研究所 自然免疫システム研究チームで研究員を経て、2018年より現職。

研究テーマ：アレルギー研究



倉島洋介 博士

千葉大学大学院医学研究院
イノベーション医学専攻 准教授

略歴：東京大学大学院医学系研究科修士・博士課程を経て、日本学術振興会特別研究員(DC1,PD). '13年より東京大学医科学研究所助教. '16年11月,12月より東京大学医科学研究所特任准教授,千葉大学大学院医学研究院独立准教授,文部科学省卓越研究員, '16年11月,12月よりカリフォルニア大学 客員研究員 (国際共同研究)

研究テーマ：アレルギー、炎症性腸疾患の発症機序の解析と新規治療法の確立



木村元子 博士

千葉大学大学院医学研究院 実験免疫学 教授

略歴：1997年東京理科大学基礎工学部生物工学科卒。1999年東京理科大学大学院生命科学研究科修士課程修了、2002年千葉大学大学院医学研究院博士課程修了、医学博士取得（中山俊憲教授）。千葉大学大学院医学研究院にて助手（中山俊憲教授）、その後米国国立衛生癌研究所にて研究員（Alfred Singer教授）。2014年より、千葉大学大学院医学研究院、特任准教授、2016年、准教授を経て、2021年より実験免疫学、教授。
研究テーマ：Tリンパ球の分化・機能・疾患制御の分子機構

ホームページ

<https://www.m.chiba-u.jp/dept/experimental-immunology/>



森山彩野 博士

国立感染症研究所
治療薬・ワクチン開発研究センター 主任研究官

略歴：神奈川県立横須賀高等学校卒業、東京大学薬学部卒業、東京大学薬学系研究科(修士)修了、大阪大学生命機能研究科(博士)修了、理化学研究所と米国コーネル大学でのポストドクを経て現職

研究テーマ：感染免疫